保管上の注意（つづき）

※すべての印刷後の用紙について

●日光、蛍光灯、空気の流れ（空調など）のある場所で保管する際、色あせのおそれがあります。
●印刷した用紙を室内に飾る際は、十分に乾燥させてから、ガラス、アクリルなどの額に入れてください。より長く、色あせやにじみがなく保管できます。

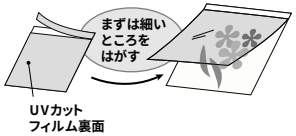
※印刷しない用紙について

●使用しない用紙は必ずパッケージに入れて気温40℃以下、湿度80％以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
●直射日光、蛍光灯などが当たる場所での保管は避けてください。
●閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
●開封後はなるべく早めにお使いください。

■UVフィルムの貼り付け方
（UVカットフィルム自体にインクジェットプリンタでの印刷は不可。）

①インクジェットプリンタで出力した用紙を十分に乾燥させる。（速乾タイプの用紙でも12～24時間以上おいて、水分を十分にとばすことをおすすめします。）

②位置を決めて端から貼り合わせる。



③UVカットフィルムの、残りの裏紙を剥がして、ゆっくりと貼り付ける。

④フィルムの上からよくなぞってフィルムと用紙をしっかり貼り付ける。
※特殊糊を使用しているので、気泡ができにくく美しく仕上がります。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替えその他の補償はご容赦いただきます。
※商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。

サンワサプライ株式会社
www.sanwa.co.jp/

SANWA SUPPLY

JP-2LSET30

インクジェット

2L判用紙お試しセット

この度は、弊社インクジェット2L判用紙お試しセットをお買い求めいただき、ありがとうございます。最適印刷設定は、用紙により異なりますのでお間違えのないよう、ご注意ください。パッケージには上から順に1枚ずつ下記の用紙が入っています。

① フォト光沢印画紙・プロ写真仕立（JP-PK2L）
② フォト光沢印画紙・人物写真用（JP-PPP2L）
③ フォト光沢印画紙・風景写真用（JP-PS2L）
④ 両面光沢紙・厚手（JP-RVK2L）
⑤ 厚紙・つやなし/スーパーファイン（JP-AG2L）
⑥ 厚紙＋UVカットフィルム（JP-AGUV2L）

使用方法

〈印刷について〉※印刷の用紙設定・モード設定は本取扱説明書の中面に記載してあります。

1）④の両面光沢紙以外の用紙には裏表があります。より白色度の高い面、また光沢紙については光沢（つや）のある面が表面で印刷に適しています。この印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。（裏面では鮮明な発色が得られません。）
2）用紙をセットする前に、用紙をよくさばいてください。また、オートシートフィーダーでの静電気の発生を抑えるために、一番後ろに余分な普通紙を1枚セットしておくことをおすすめします。
3）オートシートフィーダーでの給紙中、万一2～3枚一緒に給紙されてしまう場合は、各機種の取扱い説明書に従い1枚ずつ給紙してください。また厚手の設定があるプリンタでは、「厚手」で設定してください。また、①の用紙は通常の用紙より乾燥に時間がかかりますので、1枚ずつ印刷してください。また、印刷後は用紙どうしが重ならないようにして十分に乾燥させてください。高温・多湿を避けた場所で半日～1日乾燥させてください。②、③の用紙も速乾性には大変優れていますが、十分に乾燥するまでは印刷面に触れたり、用紙を重ねたりしないでください。
4）使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱い説明書に従い濃度調節を行ってください。
5）目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各機種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。

※注意:④の両面光沢紙について、印刷直後の画像は傷がつきやすいので、片側に印刷した後は10分程度置いて反対側に印刷してください。
※注意:Lサイズ（89×127mm）、2Lサイズ（127×178mm）については、印刷の際、用紙サイズの設定をする必要のあるプリンタがあります。用紙サイズの設定方法については、各プリンタの取扱説明書を参照ください。また、Lサイズについては一部のプリンタで用紙サイズの設定ができず、使用できない機種がありますのでご注意ください。
※注意:**①の用紙は、キヤノンプリンタBJ-Sシリーズ及び完全フチなし印刷には対応しておりません。**

※印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

プリンタ		①JP-PK2L フォト光沢印画紙・プロ写真仕立		②JP-PPP2L フォト光沢印画紙・人物写真用		③JP-PS2L フォト光沢印画紙・風景写真用		④JP-RVK2L 両面光沢紙・厚手		⑤JP-AG2L/⑥JP-AGUV2L ※3 厚紙	
		用紙設定	印刷モード	用紙設定	印刷モード	用紙設定	印刷モード	用紙設定	印刷モード	用紙設定	印刷モード
エプソン	フチあり印刷	専用光沢フィルム	フォト※1・2	専用光沢フィルム	フォト※1・2	専用光沢フィルム	推奨設定	フォトプリント紙	フォト※1 / キレイ / スーパーファイン	スーパーファイン専用紙 / 2	フォト※2
	四辺フチなし印刷	フォトプリント紙	フォト※1・2	フォトプリント紙	フォト※1・2	PM写真用紙	フォト※2				
キヤノン	フチあり印刷	光沢フィルム	最高品位 / 高品位	光沢フィルム	最高品位 / 高品位	光沢フィルム / プロフォトペーパー	–	プロフォトパーパー / 光沢紙	最高品位 / 高品位	高品位専用紙 / コート紙	スーパーフォト / 最高品位 / 高品位 / 品質優先
	完全フチなし印刷	× ※但し濃度の低い画像であれば光沢紙/色調整（マニュアル調整/明るい）で可能		光沢紙	推奨 / キレイ（BJ-Sシリーズではカスタム/高品位）	プロフォトペーパー	推奨				
HP・NEC 他		その他のフォト用紙 / 専用光沢紙	ベスト / 高品位 / 高精細	その他のフォト用紙 / 専用光沢紙	ベスト / 高品位 / 高精細	HPプレミアムフォト / 用紙（グロッシー） / HPプレミアムフォト用紙	ベスト	その他のフォト光沢紙 / 専用光沢紙	ベスト / 高品位 / 高精細	その他のインクジェット専用紙 / コート紙	ベスト / 高品位 / 高精細
						専用フォト光沢紙	高品位 / 高精細				
						光沢紙 / フォトペーパー	高画質 / 高品位 / 最高品質				

※1：より美しい印字のために、詳細設定で「マイクロウイーブ　スーパー」をオンにしてください。
※2：より美しい印字のために、詳細設定で双方向印刷をオフにしてください。
※3：⑥の用紙には印刷後十分に乾燥させたあと、変色や色あせ、劣化を防ぐUVカットフィルムを貼りつけます。詳しい貼り方は次ページの記載をご覧ください。

使用上の注意

●印刷面に汚れや指紋を付けないよう、ご注意ください。また、印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
●万年筆や水性ペンで書くとにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
●用紙が丸くカールしないように取り扱ってください。万一、カールしたら、必ずカールをなおしてから使用してください。
●水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
●プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
●用紙は必要なだけ取り出して使用してください。また、その際は用紙で手を切らないようにご注意ください。
●コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
※注:④の両面光沢紙で、両面に印刷されるときは、画像が表裏で上下逆にならないよう、用紙を差し込む方向に注意して印刷してください。

保管上の注意

※印刷後の①フォト光沢印画紙・プロ写真仕立ての用紙について

この用紙はそのインクの吸収原理上、一度完全に乾燥させたあとも梅雨時など高温・多湿度下に放置した場合、吸湿をしてベトツキ感やにじみなどを生じさせることがありますので、保存方法には十分ご注意ください。
●この用紙は通常の用紙より乾燥に時間がかかります。手にインクが付かなくなるには2～3時間程度、完全に乾燥させるには24時間程度かかります。またその際、エアコンなどのかかった部屋（室温25～26℃、湿度50～60%程度）に置くと乾燥しやすくなります。
●十分に乾燥するまでは印刷面に触れたり、用紙を重ねたりしないでください。
●十分に乾燥させたあとの用紙は、直射日光、高温・多湿の場所を避けて、エンボス加工のしてあるクリアファイルに入れて保管してください。その際、印刷面に普通紙を重ねると更に美しく保管できます。（乾燥が不十分な時は、普通紙が用紙にくっつくことがあります。）

※印刷後の②・③のフォト光沢印画紙（人物用/風景用）の用紙について

この用紙は印刷後の保存性が弊社従来品（印画紙）と比較してかなりアップしておりますが、いつまでも印刷した画像のにじみや色あせを防ぎ、キレイを長持ちさせるために、以下の点に注意して保存してください。
●この用紙は速乾性に大変優れており、用紙の表面はすぐ乾きますが、用紙内部に吸着したインクを十分に乾燥させるため、15分ほど放置してください。また、その後、十分な乾燥のために更に普通紙など吸湿性のある用紙を重ね、本などで軽く重しをして24時間程度乾燥させてください。
●上記の方法で十分に乾燥させた印刷後の用紙は、直射日光、高温・多湿の場所を避けてクリアファイルなどに入れて保管してください。その際、印刷面に普通紙を重ねるとさらに美しく保管できます。